

# 情報を正確に読み取る・伝える力を身につける

## —Fact or Opinion ワークシートの活用例—

東山 志帆

### 1. はじめに

なぜ今、これまで以上に事実か意見かを見分ける力が必要なのか。その理由の一つに近年の情報化社会が挙げられる。2019年に発生した新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、近年の情報化社会への追い風となって、私たちとインターネットとのつながりをより一層強めることとなった。これまで親がインターネットを使わせることに躊躇していた年代の子どもたちや、親戚や仲間との連絡手段として初めてその必要性を知ったシニア層の人たちを含め、今回のコロナ禍でインターネットの利用者層は確実に拡大した。

今、世の中は情報で溢れている。これまでである一定の信頼性を備えた報道機関のみがメディアを通して配信していたニュースも、今はSNSを通して誰もが情報の発信者になれてしまう。そしてその情報は検証される間もなく、蜘蛛の巣状に張り巡らされたインターネットを介して瞬時に世界に配信される。情報は加工ができる。そして何よりも配信者の解釈が含まれる。ネット社会において一次情報の重要性和共に、情報の真偽を問う姿勢や能力は、今後さらに進むであろう現代の情報化社会において不可欠である。

ファクト・オピニオンを見分ける力は、批判的思考や分析力にもつながる。コロナ禍でトイレトーパーが品薄になったことは、私たちの記憶に新しい。ひとりの日本人が発信した「恐らく～だろう」に基づいた情報が、国内のみならず、他国のトイレトーパー買いだめ騒動にまで発展した偽情報拡散の例である。ネット上に限らず、事実と意見はあらゆる情報に混在している。偽情報に惑わされることなく、自律した人間を目指すためにも、情報の中に編み込まれた事実と意見を正確に読み取る力は重要である。

### 2. まずは母語で概念を理解する

事実と意見を見分けるには、まずはそれらの概念を理解する必要がある。思考は言語で行われるため、限られた語彙では思考する内容も限られる。よって、事実とは何か、意見とは何か、またそれらの違いについて、まずは生徒たちにとっての思考言語である母語で学ぶことから始める。どこまでが意見か、また事実の認識論などについては、ワークシートを解き進めていく中で徐々に理解を深めさせていくことが望ましい。

仮にここでは、事実を「実際に起こったことや現実存在することで、それを証明できること」、意見を「人や物が抱く感情に基づいた主張や考え」と定義する。生徒には定義の提示と共に、以下のような例を挙げて説明する。

事実(Fact)：

- ・今日の天気は雨だ。
- ・蛙の子はおたまじゃくしだ。
- ・僕は猫を飼っている。

意見(Opinion)：

- ・今日は寒い。
- ・蛙は好きじゃない。
- ・僕の猫はかわいい。

この時点では、大枠としての定義や違いを伝える程度にとどめることで、次のワークシートを使ったアクティビティが問いと共に進めるインタラクティブで帰納的な学びにつながる。

### 3. Fact or Opinion ワークシート

導入段階で事実と意見の大まかな概念を説明したあと、事実と意見の文がランダムにポイントフォームで記されたワークシートを使って、さらにこれらの概念について理解を深めていく。最初に日本語のワークシートを使って学んでいく。認知能力の観点から、まずは思考言語である母語でしっかりと概念

を築き上げることが重要である。後に英文で行う際に言語理解に意識が取られても、それらの概念がしっかりと母語で理解できていることで、思考の負担を軽減することができる。ワークシートに使われる例文は、日本語、英語共に事実と意見が明示的に記されているものを選ぶようにする。

Date	/	/	年	組	番	名前
<b>事実？それとも、意見？</b>						
<p><b>事実</b>とは、実際に起こったことや現実が存在することで、それを証明できること。 <b>意見</b>とは、人や物が抱く感情に基づいた主張や考え。</p>						
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ( <b>事実・意見</b> ) 鯨は哺乳類だ。</li> <li>2. ( <b>事実・意見</b> ) 100円でうまい棒が9本買える。</li> <li>3. ( <b>事実・意見</b> ) ひらさき色が一番綺麗な色だ。</li> <li>4. ( <b>事実・意見</b> ) このバッグは高かった。</li> <li>5. ( <b>事実・意見</b> ) 昨日君に電話したけれど、君は不在だった。</li> <li>6. ( <b>事実・意見</b> ) 新幹線は東海道線よりも速い。</li> <li>7. ( <b>事実・意見</b> ) みんなちゃんと宿題をやるべきだ。</li> <li>8. ( <b>事実・意見</b> ) この曲はいい曲だ。</li> <li>9. ( <b>事実・意見</b> ) この曲はいい曲だと彼が言った。</li> <li>10. ( <b>事実・意見</b> ) 6月と7月は雨が多くて嫌な時期だ。</li> <li>11. ( <b>事実・意見</b> ) 電気を発明したエジソンはすごい。</li> <li>12. ( <b>事実・意見</b> ) 僕の時計よりも君の時計の方が高い。</li> <li>13. ( <b>事実・意見</b> ) この車は速い。</li> <li>14. ( <b>事実・意見</b> ) 油は体に良くない。</li> <li>15. ( <b>事実・意見</b> ) カナダ英語はアメリカ英語よりも聞き取りやすい。</li> <li>16. ( <b>事実・意見</b> ) サラよりもマリの方が可愛い。</li> </ol>						

日本語 Fact or Opinion ワークシート例

#### 4. 文章や会話の中から事実と意見を見分ける

実社会において私たちは、主に文書や発話などを通して情報のやり取りを行う。文章や発話の中には事実と話者の意見が混在している。一見事実のように謳われていることも、実は感情や信念をもとに展開された意見であることもある。例えば「お湯を飲んだら腹痛が治った。お湯は万能の薬だ。」という文では、お湯を飲んで腹痛が治ったことは事実かもしれないが、それをもとにお湯を万能の薬であると定義しているのは、話者の意見である。逆に「良い」「悪い」は人の価値観を表す言葉として受け取られるが、例えば「脂質の過剰摂取は高脂血症や動脈硬化、心臓病などを引き起こすことが証明されており、体に良くない」と言った場合、これは事実である。

ポイントフォームの例文で事実と意見の概念やそれらの違いについて学んだあと、次の段階として、今度は文章やスピーチ、連続した会話などから事実と意見を読み取る練習を行なっていく。日頃授業で使っている英語の教科書や、CNN、BBCのニュース記事、学術論文等を使って筆者の意見を抽出したり、事実であればそれらの根拠や証拠となる箇所を見つけ出したりといったことを、クイズ形式なりインタラクティブなアクティビティを通して行う。

Date	/	/	年	組	番	名前
<b>Fact or Opinion?</b>						
<p>A <b>fact</b> is something that is true and can be proven. An <b>opinion</b> is what a person thinks or feels.</p>						
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ( <b>Fact・Opinion</b> ) Today is Friday.</li> <li>2. ( <b>Fact・Opinion</b> ) Friday is the best day of the week.</li> <li>3. ( <b>Fact・Opinion</b> ) Red is a beautiful color.</li> <li>4. ( <b>Fact・Opinion</b> ) This Louis Vuitton bag is very expensive.</li> <li>5. ( <b>Fact・Opinion</b> ) Tokyo is the capital city of Japan.</li> <li>6. ( <b>Fact・Opinion</b> ) Michael Jackson was a singer.</li> <li>7. ( <b>Fact・Opinion</b> ) Thomas Edison was a great inventor.</li> <li>8. ( <b>Fact・Opinion</b> ) My cat is female.</li> <li>9. ( <b>Fact・Opinion</b> ) You need some rest.</li> <li>10. ( <b>Fact・Opinion</b> ) Penguins are birds.</li> <li>11. ( <b>Fact・Opinion</b> ) Lions are stronger than tigers.</li> <li>12. ( <b>Fact・Opinion</b> ) Dogs are prettier than cats.</li> <li>13. ( <b>Fact・Opinion</b> ) Coffee contains caffeine.</li> <li>14. ( <b>Fact・Opinion</b> ) My sister is tall.</li> <li>15. ( <b>Fact・Opinion</b> ) Polar bears live in the Arctic.</li> <li>16. ( <b>Fact・Opinion</b> ) Ken is the tallest in his family.</li> </ol>						

英語 Fact or Opinion ワークシート例

Date	/	/	年	組	番	名前
<b>Fact or Opinion Sort</b>						
<b>Big Dipper II Lesson 9 Part 1</b>						
<p>In 1963, UNESCO created the International Fair Play Committee (CIFP). It promotes the idea that fair play is based on respect. Athletes should respect the rules, referees, opponents, teammates, and spectators. Since 1964, the CIFP has given the International Fair Play Award to a person or an organization for outstanding fair play. Although it is the basis of all sports, the idea of playing fair is not easy to define.</p>						
<p>A <b>fact</b> is something that is true and can be proven. An <b>opinion</b> is what a person thinks or feels.</p>						
<p>Direction: Sort the fact and opinion sentences in the chart below.</p>						
<b>Facts</b>		<b>Opinions</b>				

文章を使った Fact or Opinion Sort ワークシート例

## 5. 事実と意見を見分ける能力の重要性と難しさ

2020年度から始まった大学入学共通テストの英語に、事実か意見かを問う問題が出題された。事実と意見を見分けることの原点は、情報を正しく理解し、また伝えることである。事実でないことを事実と思い込んで間違った行動を起こしてしまうことのないように、また物事を正しく理解し伝えることで、情報伝達や人との意思疎通において誤解や混乱を生じさせないためにも、事実と意見を区別する能力は重要である。これまでは読み聴きした内容をもとに、正しく読み取れているかどうかを問う正誤問題(True or False)が主流であった。しかし、今後さらに改良されていくであろうAIや翻訳ソフトの普及により、言語から別の言語への単純に翻訳は、もはや私たちの仕事ではなくなっていくだろう。そうなったとき、私たちに問われる能力は、いかに人間的な仕事をごこなせるかどうかではないだろうか。AIが人や動物の表情や声のトーンまでも読み取る時代になってきているなかで、私たちは話者が発信する様々な情報や、発話や文章の背景を汲み、そこに明示されていない部分も含めて総合的に理解する能力を身につけなくてはならない。そのためには、書かれた内容や発話された言葉を単純に読み取るのではなく、読み取ったものを基に真偽を問う姿勢が必要なのである。

以前、筆者が受け持った高校2年生のクラスでFact/Opinionの導入説明をした際に、「空が綺麗だ。これは事実?それとも意見?」と質問を投げかけた。すると全員が事実だと答えた。なんてロマンチックな子たちだろうと思わず感動した。実際にその日は快晴で、3階の教室の窓からは見渡す限り雲一つない秋の青空が広がっていた。そこで、美についてのディスカッションが始まり、授業の残り時間を使って美を含めた人の価値観についてクラスで話し合った。新たな概念を学ぶことや、それまで持っていた考えを変えることは容易いことではない。英語で同じようなディスカッションができたかという点、恐らく不可能だっただろう。

読み聞きした内容が事実か意見かを見分ける力を養うことは、物事や現象について深く、またクリティカルに考える態度を育成することに通じる。「The sky is blue.」はなぜFactになるのか。虹の色の数が国によって違うように、同じ青と言っても、

人によって青に含まれる色の範囲は違う。空が青く見える人もいれば、白っぽく見える人もいるだろう。空が青かどうかは色の定義にもよるし、仮に青の定義が人それぞれ違うとすれば「空は青い」は事実と言えるのだろうか。ではひとまず、空が青いことが事実であるとする根拠を検証してみよう。このように、見たこと聞いたことについて、もう一歩二歩深く考える姿勢や、物事をクリティカルに見る態度をFact/Opinionを見分ける練習を通して養うことができるのである。

## 6. 最後に

ファクトは事実、オピニオンは価値観や信念、感情を出所とするが、情報においてオピニオンとファクトのどちらが良くてどちらが悪いということではない。重要なのは、情報を正しく理解することである。間違っても感情論に惑わされたり振り回されたりすることのないように、根拠のない意見を事実だと鵜呑みにすることのないように、しっかりと信憑性を見極め、妥当で信頼のできる情報をもとに自分の意見を展開していくことが大切である。

意見や感情的な言葉は、時として事実や理論的な言葉よりも強く人の心を動かすことがある。「君の顔は構造的にバランスがいいからかわいい」と言われるよりも「理由はわからないけれどなぜか君ってかわいい」と言われる方が嬉しく思う人も多いのではないだろうか。また、言葉の価値や信頼性は発話者に依存する。「この薬は効く」という言葉も、医者と一般人では事実と意見ほどの違いがある。要するに、事実か意見かを問うということは、その言葉の根拠や有効性を確かめることである。事実か意見かを問うことで、思慮深く(thoughtful)、批判的な(critical)態度を養うことが大切である。

(湘南工科大学附属高等学校 特任講師)